



## 新たな旅立ちの日

～ 土庄中学校卒業式 ～



# 平成25年度 施政方針 (全文)

3月5日、岡田町長は3月議会定例会において、平成25年度の町政を進めるにあたっての基本的な考え方を表明しました。



本日、平成二十五年三月土庄町議会定例会において、平成二十五年年度の予算案をはじめ、各議案のご審議にあたり私の町政運営に取り組みむ所信の一端と、新年度施策の大綱について申し述べ、議員各位並びに町民の皆様の深いご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨年のが国を振り返りますと、東日本大震災からの復興需要や施策の実施により、景気回復の動きが見られましたが、その後、世界経済の減速等を背景に輸出や生産が減少するなど、景気は弱い動きの状況になりました。政府は、平成二十五年一月に「日本経済再生に向けた緊急経済対策」を策定し、日本経済再生に向けて、大胆な金融施策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の「三本の矢」により、長引く円高・デフレ不況から脱却し、雇用や所得の拡大を目指し、この取り組みとしてまとめられた平成二十四年度補正予算が成立し、緊急経済対策の実施にともなう景気の下支えと切れ目ない経済対策による景気の回復が大いに期待されるところであります。本町におきましても、国の補正予算にあわせて事業を三月補正予算に計上し、その全額を繰り越すこととしております。

平成二十五年年度の地方財政見通しは、歳出規模八十一兆九千億円で

○一パーセントの増となっております。歳入面において、地方税は、一パーセントの増、地方交付税は、二・二パーセントの減、地方債は、一・九パーセントの減となっております。一般財源総額は、五十九兆七千五百二十六億円と○二パーセントの増額となっております。

## 第六次総合計画の策定

一方、本町におきましては、今後十年間のまちづくりの指針となる第六次土庄町総合計画を策定いたしました。計画の愛称は、「きらめき創造プランとのしょう」とし、まちづくりの基本理念は、第一に「魅力あるまちづくり」として、歴史や伝統文化など地域資源や誇れる景観を守り育て、産業振興を図り、創造性と魅力で結ばれたまちづくりを進めます。

第二に「安心で快適なまちづくり」として、町民一人ひとりが笑顔に満ち安心で安全な地域での生活を送れるように、医療・介護・福祉の充実ならびに危機管理体制と基盤整備の推進により、快適なまちづくりを進めます。第三に「支え合うまちづくり」として、先人より受け継いだ自然豊かな町に住みたい、住み続けたいとの思いや人々の絆、地域のつながりを通して、明るい未来に向けた

自助・共助・公助の連携による協働のまちづくりに取り組んでまいります。

それではまず、平成二十五年当初予算の規模から申し上げますと、一般会計七十六億三千百万円、特別会計四十二億八千二百万円、企業会計三十億七百万円で、予算規模の総額は、百四十九億二千万円とし、前年度に比べ、一般会計は十四・二パーセントの増、特別会計は、二・一パーセントの増、企業会計は、二・八パーセントの減となっております。

まず、歳入につきまして主な内容を申し上げます。

町税は、○七パーセントの減になっており、地方譲与税は、十二・〇パーセントの減、地方消費税等の地方交付金は、八・六パーセントの減、地方交付税は、前年度並みとなっております。国庫支出金は、新小学校建設事業にともない、六〇・一パーセントの増、県支出金は、港整備交付金事業等により、八・二パーセントの増加となっております。町債につきましては、新小学校建設事業などにもない、六十三・三パーセントの増加となっております。

## 五つの基本目標

次に歳出につきまして、第六次総

合計画による、まちづくりの五つの基本目標、「住んでよく、訪れてよかつたと思えるまちづくり」、「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」、「子育てしやすく、賑わいのあるまちづくり」、「住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり」、「協働と連携により、自律するまちづくり」に沿って、順を追って主な内容をご説明申し上げます。

「住んでよく、訪れてよかつたと思えるまちづくり」

第一に「住んでよく、訪れてよかつたと思えるまちづくり」に取り組んでまいります。

まず、観光・交流の推進としまして、平成二十五年三月二十日から、瀬戸内国際芸術祭二〇一三「アートと島を巡る瀬戸内海の四季」が季節ごとに分かれ、のべ百八日間の長期間にわたり開催されます。前回の開催エリアに加えて五つの島が加わり盛大に開催されることは、本町にとってまちのPR、観光客の誘致にとって大きなチャンスであり、町の活性化とあわせて積極的に取り組んでまいりたいと考えています。

小豆島には、二十九作品、豊島には、十五作品の展示が予定されており、観光客の方に自然、歴史、文化

と芸術が融合した「癒しと和み」のあるゆつくりとした雰囲気を楽しむことのできる滞在型観光モデルを進めてまいりたいと考えています。また、観光客への観光情報の発信及び利便性の向上としまして、このたび町内三箇所に無料で公衆LANサービスが利用できるWi-Fiスポットを県内自治体で初めて設置しており、海外観光客に対応するためのパンフレット、案内看板などの設置も実施してまいります。まちの玄関口である土庄港の整備が完了し、港の愛称を「オーリーブポートとのしょう」と命名し、港のシンボルとして、チエ・ジョンファ氏のモニュメントを設置しまして、観光客をお迎えする体制を整えてまいります。その他に、芸術祭期間中の町オリジナルイベントとしまして、北浦く大部地区の石の絵手紙ロード、小海の農村歌舞伎とふるさと市、夏の夕暮れ・夕涼みコンサート、秋の小豆島石の未来シンポジウム 大阪城と小豆島 瀬戸内海「海の道」・北浦の太鼓まつりを予定しております。

移住交流推進事業では、既存の移住促進事業交付金に加えて、簡易の宿泊施設を整備することにより、短期の移住体験を可能にすることで、移住希望者の利便性の向上及び負担の軽減を図り、移住者の増加を図ります。

「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」

第二に「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」に取り組んでまいります。

本町は、東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されており、災害に備える対策を進めてまいります。小豆広域と連携しながら、耐震化、津波対策を備えた消防庁舎の建替や消防デジタル無線設備の導入に取り組みとともに、老朽化の激しい消防本部のポンプ自動車の更新も負担金として計上しております。また、災害時の非常時電源用の蓄電池を備えた太陽光発電設備を大部公民館に設置します。

災害情報の伝達につきましては、防災行政無線の操作盤のデジタル化が完了し、住民の方へ全国瞬時警報システムによる素早い情報伝達が可能となっております。

耐震化対策としまして、豊島小学校の耐震診断を実施するとともに民間住宅の耐震対策支援として、耐震診断及び耐震改修工事の補助額を引き上げ、支援の拡充を行います。災害防止のための急傾斜崩壊防止事業、自然災害防止事業を引き続き実施するとともに大部地区の土砂災害ハザードマップを作成し、土砂災害警戒

区域の周知による被害の軽減を図ります。その他、県営の地すべり対策事業、ため池整備事業、農村災害対策整備事業に負担金を計上しております。

また、防災活動の役割を担う自主防災組織の活動を支援するために、組織のメンバーの方に防災士資格の取得に対する助成を行い、災害時の防災に対する一定の知識のある人材の養成を図ってまいります。さらに、防災意識の向上と危機管理のための総合防災訓練の継続的な実施や老朽化している消防団ポンプ自動車の更新、消防団施設の修繕を行い、設備の拡充を図ります。

生活基盤の整備としまして、道路の維持管理、改良工事及び生活排水路などの整備事業を実施するとともに港湾施設、漁港施設の整備を図るため、馬越港、唐櫃漁港、田井漁港にかかる港整備交付金事業を、また、社会資本整備交付金事業として、小海線改良事業、大谷ポンプ場新設工事、公営住宅解体工事、小海浜集会所建設工事を実施するとともに、地域の元気臨時交付金事業として、道路橋りょう等の調査点検業務を実施し、住民の暮らしやすい居住環境づくりを推進してまいります。

環境対策への取り組みとしまして、再生可能エネルギーの利用促進のために、本年度から家庭用太陽光発電



設備設置に対して助成を実施いたします。また、CO2削減に効果のある電気自動車や軽自動車を導入することに加え、電気自動車の普及促進、利便性の向上のために住民の方だけでなく観光客にも利用していただける急速充電器を土庄港の町営駐車場に設置したところです。さらに、環境にやさしい電動レンタサイクル事業を継続するとともに、循環型社会への取り組みとして、ごみの減量と再資源化を図る分別収集を推進してまいります。河川、海の水質改善として、瀬戸内海に一万三千トン以上あるといわれる海底堆積ごみの回収・処理のために漁業者、市町、県が連携して取り組むとともに合併処理浄化槽の設置補助を拡充して普及を図ります。

し尿・ごみ処理施設の更新事業につきましては、住民生活に密着した欠くことのできないものであり、引き続き真摯に取り組んでまいります。

農業の面では、有害鳥獣の被害対策として、鳥獣害対策協議会との協力体制の強化を図るとともに、対策用資機材の拡充を図り、大鐸財産区事業では、鳥獣害防止柵を設置いたします。

オリーブ生産拡大総合支援事業として、オリーブの生産拡大を推進するために植栽に対する助成を行うってまいります。また、耕作放棄地



の再生事業や農地・水の保全管理を図る事業も引き続き実施するとともに、青年就農給付金事業として新規に就農される方への助成による支援を引き続き行い、農業の担い手の確保、後継者の育成を図ります。

林業の面では、森林の持つ水源涵養機能や山地災害防止機能の維持を図ってまいります。

水道事業においては、小瀬地区配水管布設替工事や琴塚浄水場急速ろ過池修繕工事などを実施し、安定的に水を供給できるよう計画的な老朽管の布設替えや浄水場施設の修繕を図ってまいります。肥土山浄水場の更新工事につきましては、早期の供用開始に向け、着実に進めてまいります。

「子育てしやすく、賑わいのあるまちづくり」

第三に「子育てしやすく、賑わいのあるまちづくり」に取り組んでまいります。

教育環境の充実といたしまして、本年度から新小学校の本格的な工事に着手し、平成二十七年年度の開校に向け着実に進めてまいります。また、地域の元氣臨時交付金事業によります小学校プール建設事業を実施いたします。

特別支援教育につきましては、支援を必要とする児童への特別支援員の増員配置を行うとともに複式学級に対して補助教員を配置いたします。

小中学校の英語教育の充実のため外国語指導助手を引き続き配置し、外国語への興味づけなどを行ってまいります。また、地域の教育力の向上を図る学校支援ボランティア事業や放課後の子どもたちの居場所づくりとしての子ども教室事業にも引き続き取り組んでまいります。

子育て環境の充実としまして、子育て世代の経済的負担を軽減するための乳幼児医療の助成は、現在、小学校就学前までの子どもを対象として実施しておりますが、本年度から小学校就学後から中学校卒業までの子どもを対象に入院費用を助成する

子ども医療費支給事業を新たに実施してまいります。

五歳児健診事業としまして、就学に向けての心配事や不安感を軽減するための五歳児健診を実施し、相談体制の充実を図ります。

未熟児養育医療費支給事業では、入院養育が必要と認められた未熟児に対して、指定医療機関においての必要な入院医療費を給付し、未熟児訪問指導による養育支援を実施いたします。

不妊治療費に対する助成、妊婦健康診査の助成、エンゼル祝い金及びすこやか手当事業を引き続き実施するとともに、子育て支援センターでは、地域の子育て親との交流を促進する拠点として、地域の子育て支援機能の充実を図ります。病気の子どもの一時的預りを行う病児・病後児保育事業は、ニーズが増えており引き続き支援してまいります。

スポーツの振興としまして、著名な選手や指導者の講演会、各種教室、イベント等の開催を通して幅広く町民の方がスポーツ活動に参加できる機会の拡充に取り組むとともに、各体育施設の利用促進としての合宿誘致とあわせてスポーツ交流の推進を図ります。

文化財の保護、整備につきまして、町の文化財を保護するために町指定の文化財の修理及び管理に対し

補助制度を実施いたします。また、芸術祭期間中に、石の未来シンポジウムを開催し、小豆島の石の歴史価値の検証や情報発信の取り組みを積極的に行ってまいります。

「住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり」

第四に「住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり」を目指してまいります。

保健衛生の面では、健康増進計画や特定健康診査等実施計画に基づき、町民の健康保持・増進に向けた取り組みを推進してまいります。生活習慣病の予防、疾病の早期発見のための健康相談などを行う健康増進事業、がん検診等の検診事業、乳幼児の各種予防接種から高齢者のインフルエンザまでの予防接種事業を継続的に取り組んでまいります。また、全小学校教育四年生を対象とした小児生活習慣病対策事業を実施し、小児生活習慣の抑制や将来の慢性疾病予防を図ります。

障害者福祉につきましては、障害者計画及び障害福祉計画に基づき、障害者が地域で安心して暮らせるまちづくりに取り組めます。新たに、難聴児補聴器購入費用助成事業としまして、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中程度の難聴児の

補聴器購入に要する費用の助成を実施いたします。また、身体障害者相談及び知的障害者相談の実施や重度障害児の島外通院における交通費助成も引き続き実施してまいります。

高齢者福祉としまして、住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるよう、高齢者の生活支援を進め、地域の中で支え合いながら暮らしていただける体制づくりを図るとともに高齢者が要支援・要介護状態にならないようにするための介護予防事業の推進及び在宅での介護サービス体制の充実を図ってまいります。

医療につきましては、先進医療分野に力を注ぐことは当然ではありませんが、地域医療や在宅医療の重要性は、島であるが故に大切であり、医療に携わる人材育成は、喫緊の課題でもあります。地域医療は、住民、医師、行政がお互いに理解し、知恵を出し合い、支え合う医療環境を守っていくことが肝要であり、「医師不足の島から、医師が来たくなる島」を目指し、新病院建設計画を含めて小豆島モデルの地域医療、在宅医療を作りあげていく覚悟で頑張っております。

公共交通につきましては、町民の生活交通手段としての役割を担っており、地域生活路線の運行事業と豊島地区のシャトルバス運行事業を引き続き行い、生活に密着した交

通手段の維持・確保に努め、海上交通では、豊島航路の小型旅客船化に対応するための整備を実施しているところです。また、高齢者の運転免許証の自主返納支援事業により、交通事故の防止と公共交通の利用促進を推進いたします。

「協働と連携により、自律するまちづくり」

最後に、「協働と連携により、自律するまちづくり」を目指してまいります。

まず、地域住民自らによる魅力あるまちづくりにむけた活動を支援していきます。行政と自治組織との連携強化に取り組み、活動拠点である自治会集会所等の整備への支援を通じてコミュニティ機能の向上に努めるとともに、旧村単位での地域性を生かした特色のある活動を促進するため、地域活性化支援事業を引き続き実施してまいります。

情報化の推進としまして、超高速ブロードバンド整備促進事業において、昨年度に引き続き光ファイバー網の整備を民設民営により実施しており、その負担金を計上しております。また、町内のほぼ全域で通信サービスの利便性の向上が図れることとなります。

また、健全な行財政運営に取り組

んでまいります。

中期財政計画でも示されているとおり、今後の大型施設等の更新事業により、町財政は厳しい状況を迎えます。定期的な計画の点検、見直しを図るとともに行財政改革大綱に沿って、事務事業の見直し、簡素で効果的な組織・機構体制に努めてまいります。

一方、歳入の確保として、債権管理室を設置し、税等の徴収強化により成果を挙げているところですが、引き続き税収以外も含めて自主財源の確保について取り組んでまいります。

町政運営の基本的な考え方と施策の一端を申し上げたところですが、少子高齢化の進むこれからのわが町のまちづくりは、地域の特性を生かして新たな活力を生み出し、交流人口の増加を図るとともに、町民と行政が協働・連携を推し進めて、魅力ある、安心で快適な、支え合うまちづくりに取り組んでまいります。

以上で私の町政運営の基本姿勢と、本日提案いたしました平成二十五年予算案の概要を申し述べましたが、議員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



### 今年はこの事業をします

#### 住んでよく、訪れてよかったと思えるまちづくり

観光団体・イベント助成事業	3,583万円
レンタサイクル貸出事業	2,216万円
瀬戸内国際芸術祭事業	3,838万円
太陽光発電設備設置補助事業	480万円
小江最終処分場高上整備事業	3,147万円
有害鳥獣被害防止対策事業	240万円
青年就農給付金事業	450万円
松くい虫防除事業	399万円
港整備交付金事業（唐櫃・田井漁港）	1億2,400万円
移住交流推進事業	275万円

#### 誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり

合併浄化槽設置補助事業	2,455万円
社会資本交付金事業 （大谷ポンプ場新設・下水道長寿命化計画）	7,029万円
交通安全対策事業	259万円
自然災害防止事業（河川）	1,000万円
自然災害防止事業（急傾斜）	970万円
社会資本交付金事業（ハザードマップ作成）	125万円
町道新設改良事業	3,067万円
社会資本交付金事業（小海線改良）	4,761万円
土庄町都市計画街路調査事業	470万円
港整備交付金事業（馬越港）	1億2,915万円
県営港湾整備事業	4,998万円

#### 子育てしやすく、賑わいのあるまちづくり

A L T（外国語指導）事業	476万円
小学校建設事業	9億9,427万円
豊島小学校耐震補強事業	220万円
子ども医療費支給事業	240万円
ひとり親家庭等医療費支給事業	549万円
病児・病後児保育事業	897万円
エンゼル祝金等支給事業	228万円
特定不妊治療費助成事業	61万円
放課後子ども教室事業	1,412万円
隣保館子育て支援事業	230万円

#### 住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり

小豆島准看護学院助成事業	209万円
予防接種事業	2,607万円
妊婦健康診査助成事業	961万円
豊島歯科診療所運営事業	300万円
高齢者生活支援事業	309万円
障害者自立支援給付事業	2億2,172万円
心身障害者等医療費支給事業	4,455万円
離島振興事業	2,112万円
豊島地区シャトルバス運行事業	545万円
社会資本交付金事業（小海浜集会所）	2,306万円

#### 協働と連携により、自律するまちづくり

自治振興助成事業	1,635万円
超高速ブロードバンド整備促進事業	1億8,100万円
地域活性化総合事業	300万円

## 平成25年度予算

本年度の一般会計予算は、総額76億3千1百万円で、前年度に比べて9億4千9百万円、率にして14.2%の増となりました。

平成25年度から今後10年間のまちづくりの指針となる、第6次土庄町総合計画「きらめき創造プランとのしょう」の実現に向け、予算を編成しました。

3月議会定例会で可決、成立しましたので、そのあらましをお知らせします。

### ■特別会計予算 42億8,222万円

簡易水道事業	2,331万円
国民健康保険事業	20億9,370万円
港湾整備事業	1億2,569万円
宅地造成事業	9,548万円
大鐸財産区事業	3,122万円
農業集落排水事業	2,311万円
介護保険事業	15億3,302万円
福祉サービス事業	1億2,396万円
後期高齢者医療事業	2億3,273万円

### ■企業会計予算 30億 728万円

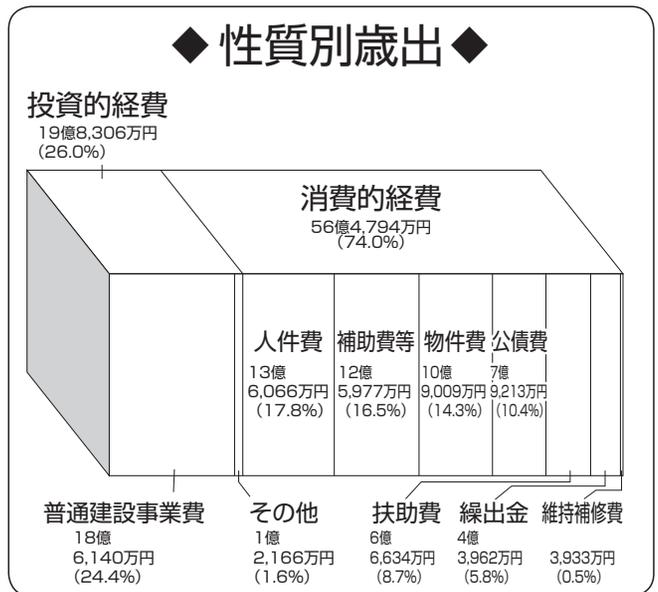
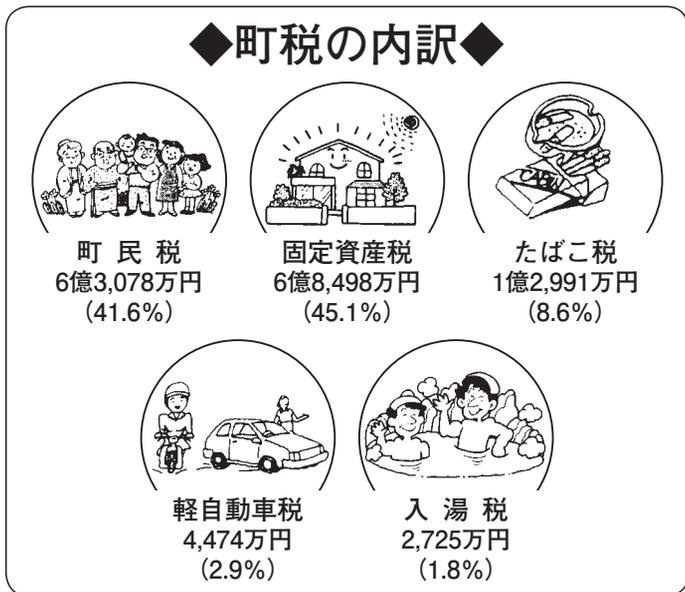
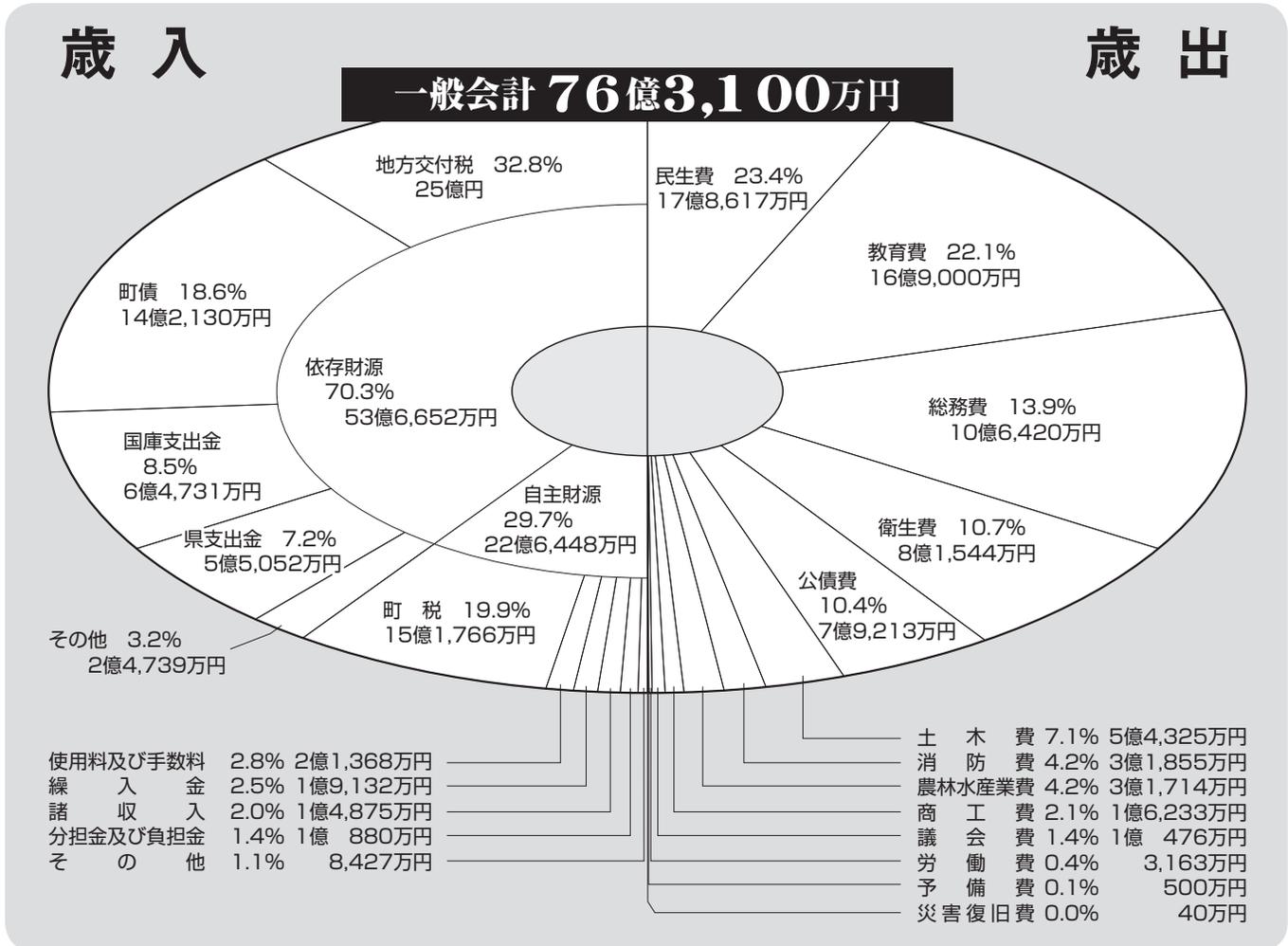
水道事業	10億7,223万円
病院事業	19億3,505万円

### 用語一〇×モ

〔扶 助 費〕	〔公 債 費〕	〔物 件 費〕	〔補 助 費 等〕	〔人 件 費〕	〔普 通 建 設 事 業 費〕	〔依 存 財 源〕	〔自 主 財 源〕	〔企 業 会 計〕	〔特 別 会 計〕	〔一 般 会 計〕
令に基づき支出される経費	医療費など社会保障制度の一環として法	町の借金の元金、利子返済に要する経費	の消費的性質の経費	金の、業務委託料などの	道路、学校など公共施設の建設などに要する経費	地方交付税や国庫支出金、町債（借入金）など他からの収入によるもの	町税など地方公共団体が自らの手で徴収または収納できるもの	水道や病院など、事業収益により企業方式で経営する会計	特定のある事業を行う場合、一般の歳入歳出と区別して個別に処理するための会計	地方公共団体の行政運営の基本的な経費を計上した会計

魅力ある、安心して快適な、支え合うまちづくりへ

総額149億2,050万円





おめでとうおめでとう  
平成24年度 土庄町教育委員会表彰



3月1日に土庄中央公民館で土庄町教育委員会表彰の授与式が挙行されました。

教育表彰は、教育に係のある研究や実践活動において、優秀な成績をおさめ、土庄町の教育振興に寄与し、他の模範となった個人や団体に対して送られるものです。

今年度は12名の個人と3つの団体に授与されました。

(掲載は表彰順、学年および学校名は、表彰時)



個人

中 岡 昇 也さん (四海小1年)

平成24年度交通安全フアミリー作文コンクール小学生の部 佳作

兼 丸 朋 也さん (豊島小6年)

香川県小学生選抜陸上競技大会走り幅跳び6年男子の部 1位

横 井 愛希海さん (土庄中1年)

平成24年度第49回香川県中学校新入体育大会 柔道競技女子個人戦70kg級 1位

丸 井 彩 華さん (土庄中2年)

第54回香川県中学生陸上教室記録会2年女子1500m 1位

第44回近県陸上競技カーニバル大会中学女子1500m 1位

川 邊 嵐 士さん (土庄中3年)

平成24年度第52回香川県中学校総合体育大会 柔道競技男子個人戦50kg級 1位

岡 田 加 奈さん (土庄中3年)

平成24年度第43回香川県中学生柔道大会 柔道競技女子個人戦52kg級 1位

高 尾 優 花さん (土庄中3年)  
第58回全日本中学校通信陸上競技香川大会  
共通女子走り幅跳び 1位

原 田 航 輝さん (豊島中1年)

第32回全国中学生人権作文コンテスト香川県大会 高松法務局長賞

木 南 雄 希さん (豊島中2年)

平成24年度第49回香川県中学校新入体育大会 陸上競技男子共通走り高跳び 1位

濱 本 る びさん (豊島中2年)

香川の発明工夫展 香川県教育委員会教育長賞

田 中 広 貴さん (豊島中3年)

心の輪を広げる体験作文 香川県知事賞

団体

土庄中学校女子陸上部リレーチーム

平成24年度香川県中学校陸上競技記録会  
女子フリー4×100mリレー 1位

土庄中学校

田村 齋さん、中井晴香さん、三木さくらさん、清水理央さん  
第13回全国中学生創造ものづくり教育フェア

ものづくり競技大会「あなたのためのおべんとう」コンクール  
香川県代表

土庄中学校柔道部

平成24年度第6回香川県中学校1年生強化競技会  
相撲競技 団体戦 1位

教育功労 (感謝状)

上 川 博 美さん

17年以上にわたって、四海小学校の児童にサツマイモの芋づるを提供し、育て方から収穫までを指導したことは、土庄町の教育振興に大きく寄与しました。

小豆地区少年育成センターからのお知らせ

皆さん、郵便ポスト(旧型)のような形をしている白いポストを知っていますか?  
少年育成センターでは、島の青少年を有害環境から守るために、島内7ヶ所に設置しています。

土庄町内では、土庄港、大部港の2ヶ所。小豆島町では池田港、イマ1ジユセンター、草壁港、坂手港、福田港の5ヶ所です。

子どもたちに見せてはいけない有害な図書、DVD、ビデオテープなどをポストに投函してください。



瀬戸内国際芸術祭2013 ～アートと島を巡る瀬戸内海の四季～

土庄町オリジナルイベント

瀬戸内国際芸術祭の開催期間中、町では、北部海岸線地域（北浦～大部）を土庄町オリジナルイベント開催エリアと位置づけ、大坂城残石記念公園をメイン会場として4つのオリジナルイベントを開催します。

『「民俗、芸能、祭、風土記という通時性」と「現代美術、建築、演劇という共時性」を交錯させ、瀬戸内海の魅力を世界に発信する』という瀬戸内国際芸術祭のテーマにも沿ったイベントとなっていますので、ぜひご参加ください。

春

ふれあう 民俗・郷土芸能  
小海の農村歌舞伎とふるさと市

肥土山農村歌舞伎保存会の協力を得て、約半世紀ぶりに北浦地区の住民で作りに上げられる歌舞伎演目を上演します。

同日開催するふるさと市では、地元で収穫した農産品・鮮魚、石工芸品、郷土料理などを販売します。

- ▷と き / 4月14日(日) ふるさと市 11:00～13:00 農村歌舞伎上演 13:00～15:00
- ▷と ころ / 大坂城残石記念公園内農村歌舞伎舞台、園内周辺
- ▷駐 車 場 / 北浦小学校運動場(シャトルバス運行) ※路上駐車はご遠慮ください。



夏

音と自然の融合  
夏の夕暮れ・夕涼みコンサート

美しい夏の夕暮れ時、涼を求めて吹奏楽野外コンサートを開催します。

小豆島和太鼓 檣による躍動感あふれるパフォーマンスや自衛隊音楽隊（参加予定）の高度なテクニックで、出演者と参加者がひとつになって楽しむことができます。

- ▷と き / 8月31日(土) 17:30～19:30 (日没まで)
- ▷と ころ / 大坂城残石記念公園内野外ステージ



秋

世界へ発信する歴史と継承する伝統文化  
小豆島 石の未来シンポジウム  
大阪城と小豆島 瀬戸内海「海の道」・北浦の太鼓まつり

瀬戸内の石切丁場や大阪城の石垣、小豆島石について、海上運搬の技術などを掘り下げたシンポジウムを開催します。

また、北浦地区の太鼓や残念石の修羅曳きで瀬戸内国際芸術祭2013の終盤を盛り上げます。

- ▷と き / 10月20日(日) 13:00～16:00
- ▷と ころ / 大坂城残石記念公園内農村歌舞伎舞台、グラウンド



通年

交流アート  
石の絵手紙ロード

「絵手紙」は心に伝わるものとして近年、注目を集めています。町内では、北部海岸線地域（北浦～大部）、迷路のまち（陣屋跡）、町役場庁舎玄関横の11カ所に計24基の石の絵手紙を設置しています。瀬戸内国際芸術祭参加者が石の絵手紙の作品説明付マップとともに歩いて周ったり、レンタサイクルで周ったりできるように環境整備も順次行っていきます。





平成25年4月から

## 子ども医療費助成制度が始まりました

土庄町では、町内在住の小学生・中学生が入院にかかった医療費を助成する「子ども医療費支給事業」を新たに開始します。

### ●助成対象

土庄町に住所があり、健康保険に加入している小学1年生～中学3年生

※ひとり親家庭等医療費助成や重度心身障害者等医療費助成を受けている子どもは、それらの助成が優先されるため、この助成の対象となりません。

### ●助成の範囲

平成25年4月以降の入院診療にかかる医療費のうち、保険が適用されている診療の自己負担額を助成します。ただし、次のものは助成の対象外となります。

※保険診療外の費用

※高額療養費、食事療養費にかかる標準負担額

※学校での事故や、第三者行為が原因となったけがや病気にかかる医療費

(学校での事故について)

日本スポーツ振興センターの災害共済給付が優先(第三者行為によるけがや病気)

加害者の傷害保険、損害保険が優先

### ●申請方法

医療機関で入院費を支払い後、町役場福祉課窓口にて申請をしてください。後日、保護者の口座に振り込みます。

### ●申請に必要なもの

- ・医療費支給申請書 ※町役場福祉課に備え付け(医療機関の証明または領収書を添付)
- ・対象となる子どもの健康保険証
- ・印鑑
- ・保護者名義の通帳(ゆうちょ銀行は除く)

### ●問い合わせ先

町役場福祉課  
☎62-7002



平成25年4月から

## 難聴児補聴器購入費用助成事業が始まりました

軽度・中等度難聴児(18歳未満)の言語能力の健全な発達を図るため、補聴器購入費用の助成制度が始まりました。

### ●助成対象

両耳の聴力レベルが30デシベル以上で、身体障害者手帳交付の対象とならない18歳未満の難聴児

### ●助成の範囲

見積額もしくは基準価格のどちらか少ない額の3分の2です。

※基準価格については、お問い合わせください。

### ●申請方法

補聴器を購入する前に、町役場福祉課窓口へ医師の意見書を添えて申請してください。なお、所得制限がありますので、事前にご相談ください。

### ●問い合わせ先

町役場福祉課 ☎62-7002

平成25年4月から

## 育成医療、養育医療の窓口が変わりました

育成医療と養育医療の窓口が小豆総合事務所保健福祉課から町役場福祉課に変わりました。

詳しくは、町役場福祉課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 町役場福祉課 ☎62-7002

## 東日本大震災義援金のお願い

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地を支援するための義援金に多くの住民の皆さまから温かいご支援をいただきました。ご協力ありがとうございました。

お預かりした義援金については、日本赤十字社を通じて被災地へお届けしています。

なお、引き続き義援金の受付をしておりますので、ご協力をよろしく願います。

### 受付場所

町役場福祉課 豊島公民館  
土庄中央病院 中央図書館

## 国民年金

### 国民年金保険料の金額が変わりました

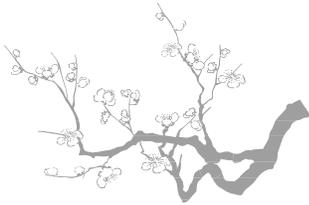
月額15,040円

(平成25年4月分から平成26年3月分まで)

国民年金保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。

また、国民年金保険料には前払いすると割引がある前納制度があり、口座振替で前納すると割引額が多くお得です。

口座振替をお申し込みされる方は、通帳と金融機関の届出印を持って、町役場福祉課までお越しください。



#### 【問い合わせ先】

高松東年金事務所  
☎087-861-3867  
町役場福祉課  
☎62-7002

### 豊島地区出張年金相談のご案内

社会保険労務士が年金請求の手続き、諸変更届の受付、一般年金相談（老齢・遺族・障害）、年金加入期間の確認などのご相談に応じます。

▷と き／4月26日(金) 11時～16時

▷と ころ／豊島公民館 図書室

▷相 談 員／社会保険労務士 2名

▷相談形式／年金事務所と同じ窓口装置による対面相談

▷相談内容／年金裁定請求書・諸変更届の受付  
一般年金相談（老齢・遺族・障害）  
年金加入期間の確認など

▷持 参 物／年金手帳・年金証書・振込通知書など相談者本人であることが確認できるもの

※代理の方が来られる際は、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる書類が必要です。

### 人権教育シリーズ 66

## 差別のない町を目指して

土庄町では日本国憲法の基本的人権の保障と法の下での平等の理念にのっとり、平成7年に「土庄町差別をなくし人権を擁護する条例」が制定されています。この条例では土庄町が部落差別や障がい者差別、女性差別の他あらゆる差別をなくし、人権が守られた町になるために、町民が果たさなければならない務めや行政の施策について定めています。

土庄町では、町民の一人ひとりの人権が守られるための人権教育や啓発活動、生活環境改善などの住民福祉の増進に関する施策の推進を図っております。しかし、本当に差別がない町づくりを目指すには町民の皆さま一人ひとりの人権意識の向上が不可欠です。人権は何か問題があった時だけ考えるものではなく、誰にでも当たり前のよう存在するものです。差別のない町をつくるには町民と行政が力を合わせて取り組む必要があるのです。



## あなたの一番身近な相談員 民生委員・児童委員を紹介します

民生委員・児童委員は、地域の方々の身近な相談者であり、必要に応じて福祉サービスと住民を結びつける役割を担っています。福祉に関する悩みごとや心配ごとがある方は、お気軽にご相談ください。

次の担当地区の委員が代わりましたので、お知らせします。(平成24年12月25日付)

担 当 地 区	氏 名
大 木 戸	石 川 優 子

各地区の民生委員・児童委員の連絡先などの詳しい情報は、町役場福祉課までお問い合わせください。

#### 【問い合わせ先】

町役場福祉課  
☎62-7002





## 住宅の耐震化は大地震への備えの第一歩です！

－ 今こそ診断・改修を －

南海・東南海地震は、今後30年間に60%～70%の確率で発生すると言われています。

耐震基準が改正される以前（昭和56年5月）に建てられた住宅には、大地震時の倒壊を防ぐために耐震補強が必要なものも多く含まれています。

町では、町内の住宅に対して耐震診断・耐震改修工事にかかった費用の一部を補助しています。平成25年度から補助が増額され、耐震診断は自己負担1万円程度で行えます。ご自宅のリフォームをお考えの方は絶好のチャンスです。補助制度を利用して、住宅の耐震化に取り組みませんか？ 疑問や不安など、まずはお気軽にご相談ください。

### 対象となる住宅の要件

- ①昭和56年5月以前に建てられた戸建住宅、長屋、併用住宅（住宅の用に供する部分が過半以上のものに限る）  
※賃貸住宅、社宅は除きます。
- ②建築基準法の規定に基づく違反がないこと
- ③耐震診断や耐震改修工事を行った後、主たる居住の場として、引き続き利用すること
- ④耐震改修工事にあたっては、耐震診断により、倒壊する危険性があるとされたもの
- ⑤民間住宅耐震対策支援事業交付要綱に基づく耐震対策を過去に行っていないこと

### 補助の内容

- ①耐震診断：限度額9万円  
耐震診断に要した費用の10分の9
- ②耐震改修工事：限度額90万円  
耐震改修工事に要した費用の2分の1（実施設計費用も含む）



### 注意事項

1. 土庄町内で自ら居住している住宅の所有者が対象です。
2. 所定の講習を受けた建築士が耐震診断をする必要があります。
3. その他別途要件があります。

### 申込・問い合わせ先

町役場建設課 ☎62-7006

## シカの一斉捕獲を実施します

### 実施期間

4月6日(土)～5月14日(火)  
日の出から日没まで



### 捕獲区域

豊島地区以外の町内全域の各集落山すそ  
(重点区域)

北浦地区から大部地区  
伊喜末地区から大谷地区

※シカの捕獲は、香川県猟友会小豆支部が銃を使って行います。大変危険ですので、捕獲期間中は山に入らないようにご協力をお願いします。やむを得ず、入山するときは明るい目立つ服装を着用してください。

### 【問い合わせ先】

町役場農林水産課 ☎62-7007

## 防犯外灯（LED防犯外灯） 新設事業のご案内

町では、昨年度に引き続き、集落内の安全確保や交通事故防止のための防犯外灯（LED）新設事業を実施します。

この新設事業は、町内の町道の防犯外灯を新設する場合に限り、自治会からの申請により町が設置工事を行うものです。

### 【申請の方法】

防犯外灯設置の必要な場所がありましたら、自治会を通じて、町役場建設課に申請してください。

※引渡後の維持管理、修理などに要する一切の経費は自治会の負担となります。

※予算の範囲内で緊急性の高い箇所から選定しますので、ご希望に添えない場合もあります。

### 【申請・問い合わせ先】

町役場建設課 ☎62-7006

# やすらぎプラザ ガイド

やすらぎプラザ ☎ 62-1234

## 地域包括支援センターだより

## 4月の 保健だより

▶保健センター

### 大部地区で徘徊模擬訓練を実施しました

2月22日、大部上野在住の女性（75歳）が朝、家を出たまま行方不明になったという想定で徘徊模擬訓練を実施しました。

訓練では、大部地区の自治会（6か所）や消防、行政、交通機関、福祉施設などの『土庄町徘徊あんしんネットワーク』登録機関16か所に、女性の年齢や服装などの情報を提供し、声かけや大部公民館、やすらぎプラザへの連絡をお願いしました。

その結果、25人の住民が声かけをし、14件の情報が寄せられました。

また、模擬訓練後の反省会では、「せっかくの訓練だったが参加者が少なく、道を歩いている人もいない。」「知っている人なら声をかけやすいが、知らない人にどのように声をかければよいかわからない。」などの意見が出ました。

声かけが難しければ、通報だけでもすることが大切であり、早い段階での対応で行方不明を防ぐことができます。地域包括支援センターでは、平成25年度以降も、新たな地区で徘徊模擬訓練を実施する予定です。

※声かけの仕方など詳しくは、折込資料をご覧ください。声かけの研修会などの希望がありましたら、地域包括支援センター（☎62-1234）までご連絡をお願いします。



### つなげよう 心と命 献血で

平成24年の土庄町民による献血数は200ml 8人、400ml 359人、成分167人でした。ご協力をいただきありがとうございます。

皆さまから献血していただいた血液は、手術や事故などの輸血のほか、がん治療など命を救うために活用されています。

町では、できるだけ多くの血液を確保するため、協力していただける事業所を募集しています。事業所での献血は1時間13人程度です。

ご協力いただける事業所は、町役場健康増進課（☎62-1234）までご連絡ください。

#### 次回の献血

6月12日(水)  
9:30~10:30 マルシマ印刷(株)・丸島産業(株)  
12:00~15:30 小豆総合事務所

※高松市丸亀町の献血ルームでは、成分献血や200ml献血を毎日受け付けています。



### 平成25年度 がん検診のご案内

#### 【胃がん・大腸がん検診】

◇対象者／40歳以上の方

検診実施日	場 所	受付時間	申込期限	●料金
6月18日(火)	やすらぎプラザ	8:30~10:30	6月11日(火)	胃がん 1,400円
6月19日(水)	豊島公民館	9:30~10:00		大腸がん 500円
6月20日(木)	やすらぎプラザ	8:30~10:30	6月13日(木)	●定員
6月21日(金)	大部公民館	8:45~9:30		胃がん 60人
				大腸がん 70人

#### 胃がん検診を受ける方へ

- 前日の午後10時以降は飲食をしないでください。
- 血圧や心臓の薬など欠かすことのできないお薬は受付時間の3時間前までに少量の水で飲んでください。また、胃がん検診終了後、下剤を服用しますので、500mlの水をお持ちください。
- 初めてバリウム検査を受ける方で、何らかのアレルギーをお持ちの方、薬や食べ物、体調不良時にじんましんが出たことのある方は安全のため、初回は医療機関で胃がん検診を受けてください。
- 大腸の治療を受けたことがある方はお申込みの時にその旨をお伝えください。

#### 【子宮頸がん】

◇対象者／20歳以上の女性で昨年度に町の子宮頸がん検診を受けていない方

検診実施日	場 所	受付時間	申込期限	●料金
6月18日(火)	やすらぎプラザ	9:30~10:30	6月11日(火)	1,100円
6月19日(水)	豊島公民館	9:30~10:00		●定員 各日 70人程度

- スカートのほうが、スムーズに検診を受けられます。

#### 【乳がん検診】

◇対象者／40歳以上の女性で昨年度に町の乳がん検診を受けていない方

検診実施日				●料金
5月10日(金)	5月20日(月)	※6月5日(水)	※6月14日(金)	40歳代 2,100円
5月13日(月)	5月22日(水)	※6月7日(金)	※6月24日(月)	50歳以上 1,500円
5月15日(水)	※5月27日(月)	※6月10日(月)	6月26日(水)	●定員
5月17日(金)	※6月3日(月)	※6月12日(水)		各日 15名程度

※印は無料クーポン券対象者

(41・46・51・56・61歳)の方の検診日です。

受付場所／やすらぎプラザ

検査会場／土庄中央病院

受付時間／①13:00 ②13:30 ③14:00 ④14:30  
(40歳代の方は①②枠、50歳以上の方は③④枠)

\*年齢は平成26年3月31日の年齢です。

\*各がん検診の無料クーポン券対象者には5月にクーポン券をお送りします。

\*各がん検診とも、生活保護受給者は無料です。

#### 【申込・問い合わせ】

保健センター ☎62-1234



# わ だ い

## Topics

### 2/11 第13回香川ジュニアコーラス・フェスティバル2013

第13回香川ジュニアコーラス・フェスティバル2013がアルファあなぶきホールで開催されました。香川県内9つの少年少女合唱団が参加し、小豆島からはオリーブの島児童合唱団が参加しました。最後は500名を超える観客と一緒に、会場全体で「気球にのってどこまでも」を合唱しました。



### 3/3 土庄町消防団が中継送水訓練を実施

土庄町消防団各分団の連携を図り、団員の士気の高揚や地水利の有効使用、防衛技術の鍛錬を目的とした春季火災予防週間中の訓練が行われました。

訓練は土庄町消防団7分団、約200名が参加し、蛙子新池(水利)から大鐸財産区(火点)までの約2,500mで、ポンプ車や可搬ポンプを使用した中継送水訓練が実施されました。



## Town Topics

### 3/10 瀬戸内国際芸術祭2013 チェ・ジョンファ「太陽の贈り物」完成式典

土庄港(愛称:オリーブポートとのしょう)で、韓国出身のアーティスト、チェ・ジョンファさんが町内の小学6年生と協働で制作した作品「太陽の贈り物」の完成式典が行われました。

式典には浜田香川県知事や岡田町長、瀬戸内国際芸術祭総合ディレクターの北川フラムさん、関係者、児童、生徒など約100人が出席し、あいさつの中で、チェ・ジョンファさんは「102人の小学生たち、みんなアーティスト。本当にありがとう。」と感謝を述べました。

式典では、くす玉割りやテープカットのほか、土庄高校の生徒による樽太鼓や吹奏楽の演奏、芸術祭のために創作された「瀬戸内おどり」も披露されました。

土庄港緑地護岸に設置された作品は、オリーブをモチーフにした直径約5メートルのステンレス製の黄金色の冠で、葉の部分には今年1月に町内の小学6年生が、チェ・ジョンファさんとのワークショップで書いた未来へのメッセージが刻まれており、夜にはオリーブの実部分に付けられた太陽光発電と組み合わせたLED照明が作品を輝かせています。



## Town

### 3/17 土庄町フットサル大会

フレトピアホールで土庄町フットサル大会が開催されました。

大会には、一般の部23チーム、女性の部4チーム総勢約300人が参加し、手に汗握る熱戦が展開されました。また、カマタマーレ讃岐と地元チームとの親善試合も行われ、プロのプレーに選手や観客は魅了されていました。

結果は次のとおりです。

【プレミアブロック】  
優勝 NIKE U  
準優勝 目覚めよ! 大仏様!

【なでしこブロック】  
優勝 MISHIMA  
準優勝 オリーブギャルズ



※親善試合に出場したカマタマーレ讃岐、MISHIMA、FCドロップの皆さん

### 3/19 町内小学校で卒業式が行われました

町内5小学校で卒業式が行われ、102名の児童たちが卒業しました。

土庄小学校の卒業式では、在校生が卒業生との思い出と感謝の気持ちと呼びかけと歌で送り、卒業生はそれに応えるかのように、在校生や先生、家族に感謝の気持ちを込めて歌と言葉を送りました。

卒業生は、6年間の思い出を胸に、春からの中学生生活に向けて学び舎を巣立っていきました。



## Town Topics

### 3/23 瀬戸内国際芸術祭2013 長澤伸穂アートトーク

アクティブ大鐸で、「うみのうつわ」のアーティスト 長澤伸穂さんによるアートトークが開催されました。

第1部では、瀬戸内歴史民俗資料館主任専門職員の織野英史さんと大部在住で船大工の砂子一夫さんによる和船についての歴史や構造についての解説があり、第2部では、長澤伸穂さんの作品に対する熱い思いを聞くことができました。



## Town Topics

### 3/24 瀬戸内国際芸術祭2013 イオベット&ボンズ「バスケットボールで遊ぼう」

豊島唐櫃浜集会所前広場で「勝者はいないーマルチ・バスケットボール」のアーティスト イオベット&ボンズさんによるイベントが開催されました。

作品は普段見慣れた四角いバスケットゴールではなく、よく見ると豊島の形をしており、特定のルールもなく参加者の想像力でオリジナルの楽しみ方ができます。イオベット&ボンズさんのトークの後は、参加者みんなでバスケットにチャレンジしました。



## Town Topics

### 3/24 水源の森づくり in 小豆島

豊かな緑と水を育む森林を目指して、平成7年から小豆島の水源で植林を始めて、今回で19回目を迎えました。

今回は、大部地区子ども会や大部地区山林愛護会、一般参加の方など約80名が参加し、「山田ダム」の上流で、ヤマザクラとケヤキの苗木450本を0.15haにわたって植栽しました。



## Town Topics

### 3/24 井上観音堂でオリーブ茶会

淵崎村里づくり推進協議会の主催により、日本一古いといわれているオリーブが植えられている井上邸跡の観音堂とおんばた会館で第4回井上観音堂オリーブ茶会が開催されました。

当日は、子どもからお年寄りまでたくさんの方が訪れ、趣のある観音堂でお茶を楽しみました。



■身近な出来事や話題など、皆さまからの情報をおまちしています。



## 図書館コーナー

☎62-0273

**開館時間** 午前9時～午後6時  
(水曜日は午後7時まで)

**休館日** 毎週月曜日、4月30日(火)  
5月3日(金)、4日(土)、5日(日)



### 催しもの

- おはなし会  
4月13日(土) 10時30分 ともだち
- 古本リサイクル市  
4月13日(土)、14日(日) 10時～16時
- 図書館deお茶会  
4月14日(日) 10時～12時
- 古文書を読む会  
4月16日(火)、23日(火)  
5月7日(火) 9時30分
- 英語教室  
4月17日(水)、5月1日(水) 10時  
原書で読もう「赤毛のアン」
- みんなであそぼっ!!  
4月20日(土) 10時
- 映画会  
4月21日(日) 14時  
「塔の上のラプンツェル」
- 読書会  
4月27日(土) 10時
- アメリカの歴史講座  
4月28日(日) 13時30分
- 園芸の本展  
4月2日(火)～28日(日)
- 第12回放哉ジュニア賞優秀賞受賞句展  
4月9日(火)～21日(日)
- しかけ絵本展  
5月1日(水)～30日(木)



### 新しい本

書名	著者
正義のセ1 — 路(上・下)	阿川佐和子
闇医者おゑん秘録帖	浅田 次郎
双頭の船	あさの あつこ
マタニティ・グレイ	池澤 夏樹
国 難	石田 衣良
真夜中のパン屋さん 3	石 破 茂
看取り先生の遺言	大沼 紀子
季節を楽しむ和菓子12か月	奥野 修司
なめらかで熱くて甘苦しくて	おもたせ菓子研究室
世界から猫が消えたなら	川上 弘美
岳 飛 伝 4	川村 元氣
烈風のレクイエム	北方 謙三
スタンフォードの自分を変える教室	熊谷 達也
われらが背きし者	ケリー・マクゴニガル
あ い	ジョン・ル・カレ
機 龍 警 察	高田 郁
執 着	月村 了衛
消えたなでしこ	堂場 瞬一
イラスト基本からわかる病虫害の予防と対策	西村京太郎
春 風 伝	根 本 久
夢を売る男	葉 室 麟
蘭陵王の恋	百田 尚樹
これでスッキリ花粉症がみるみるよくなる62の対策	平岩 弓枝
箱のおりがみ	福田 千晶
お友だちからお願いします	布施 知子
ビブリア古書堂の事件手帖 4	三浦しをん
桜ほうさら	三 上 延
パン屋を襲う	宮部みゆき
病院で死ぬのはもったいない	村上 春樹
	山崎 章郎

### ご家庭で眠っている本は、ありませんか？

ご家庭に「もう読まないけど、捨てるのはちょっと…」と思っている本がありましたら、ぜひ図書館にご寄贈ください。皆さまのご協力をお願いします。

- ◆受付場所／中央図書館
- ◆受付時間／9時～18時(休館日を除く)
- ◆本の種類／一般文芸書、実用書、絵本  
児童読み物

(百科事典、マンガ本はご遠慮ください)

※持ち込みのできない方は、お宅まで伺いますので、図書館(☎62-0273)までご連絡ください。



### 2013第53回こどもの読書週間 4月23日～5月12日

#### 今年の標語

「たくさん読んで大きくなあれ」



幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、物ごとを正しく判断する力をつけておくことは、次の世代を担う子どもたちにとって重要なことです。こころ豊かな子どもを育てるためにも読書の習慣を身につけましょう。

# 4月の行事予定 4月10日～5月9日

## ◆ 主な行事 ◆

- 4月14日 ○ 小海の農村歌舞伎とふるさと市  
大坂城残石記念公園 11:00
- 21日 ○ 小豆島尾崎放哉記念館呈茶会  
小豆島尾崎放哉記念館 10:00
- まちを歩こう  
～放哉ゆかりの地めぐり～  
小豆島尾崎放哉記念館 13:30
- 5月3日 ○ 肥土山農村歌舞伎奉納  
肥土山の舞台 15:00

## ◆ 子育て支援センター ◆

- 4月12日 ○ お花見に行こう  
大鐸幼稚園 10:00
  - 16日 ○ ピョ～ンと遊ぼうタイム 10:30
  - 23日 ○ 誕生会（4月・5月生まれ）  
○ お楽しみ会 10:30
  - 26日 ○ 助産師のほっと相談室 9:30
  - 5月7日 ○ ピョ～ンと遊ぼうタイム 10:30
- 第2・4水曜日  
○ 絵本の読み聞かせ会  
（図書館職員） 10:30
- ※毎月第3土曜日（今月は、4月20日）も利用できます。

## ◆ やすらぎプラザ ◆

- 4月12日 ○ 1歳児相談  
（H24年3月、4月生まれ） 13:15
- 16日 ○ 乳児健診  
（H24年7月生まれ） 13:00  
（H24年12月生まれ） 13:15
- 18日 ○ 3歳児健診  
（H21年11月～H22年1月生まれ） 13:00
- 25日 ○ 2歳児歯科検診  
（H23年1月、2月生まれ） 13:00
- 歯みがき教室  
（H22年10月～12月生まれ） 13:30
- 26日 ○ 子育て相談  
（妊婦～子ども） 10:00
- すこやかルーム  
（H25年2月生まれ） 13:15
- 5月7日 ○ からだところこの相談室  
（要予約） 9:30
- 9日 ○ 妊産婦・成人歯科検診  
（要予約） 13:00

毎月19日は  
「かがわ食育の日」  
朝ごはんを食べましょう！

## ◆ 公民館 ◆

- 4月10日 ○ 手芸教室 押し絵「カブト」  
戸形公民館 13:30
- 21日 ○ 土庄町長杯ゲートボール大会  
瀬戸ふれあいセンター 9:00
- 26日 ○ 瀨崎地区老人クラブ連合会  
（総会・瀨崎老人大学開校式）  
瀨崎公民館 10:00



## ◆ 相談案内 ◆

- 行政相談 4月11日(木)  
北浦公民館 13:30～16:00
- 心配ごと相談および交通事故相談  
4月16日(火)、5月7日(火)  
総合福祉会館 13:00～15:00
- 特設人権相談 4月23日(火)  
中央公民館工作室 10:00～15:00
- 年金相談 5月1日(水)  
中央公民館 10:00～15:00

### まちを歩こう ～放哉ゆかりの地めぐり～ 参加者募集

- ▷ と き / 4月21日(日) 13時30分～15時30分(予定)
- ▷ 集合場所 / 小豆島尾崎放哉記念館
- ▷ 参加費 / 200円 (保険代、呈茶代)
- ▷ 持ち物 / 飲み物、参加費  
★歩きやすい服装でご参加ください。
- ▷ 定員 / 20名程度
- ▷ コース / 放哉記念館、西光寺、井上観音堂、層雲園(本覚寺)など
- ▷ 案内人 / 「放哉」南郷庵友の会幹事 森 克允さん
- ▷ 申込・問い合わせ先 / 小豆島尾崎放哉記念館  
☎62-0037

### 「春の親子自然観察会」 植物や生きものを観察しよう！

- ▷ と き / 5月11日(土)
- ▷ と ころ / 土庄町豊島  
(集合場所) 土庄港ターミナルビル 8時集合
- ▷ 内 容 / 春の豊島を散策しながら、植物や生きものを観察します。
- ▷ 定員 / 50名
- ▷ 主催 / 小豆島自然観察会
- ▷ 申込期限 / 4月26日(金) 17時まで
- ▷ 申込・問い合わせ先 /  
町教育委員会生涯学習課  
☎62-7013



### 小豆島とのしょう観光協会「さくらの森」花だより

銚子溪から蛙子池周辺の「さくらの森」は植樹から7年目の春を迎えました。  
「さくらの森」には、ソメイヨシノ、大島桜、陽光、関山の4品種の桜が植えられており、自生の山桜やツツジなどと一緒に山々や池のほとりをピンク色に染める美しい風景を楽しむことができます。

今年の見ごろは、4月7日頃から4月下旬頃までと予想していますので、ぜひ足をお運びくださいますようお願い申し上げます。



### 第24回土庄町長杯テニス大会参加者募集

- ▷ と き / 5月12日(日) 8時30分～
- ▷ と ころ / 高見山テニスコート
- ▷ 種 目 / 男子ダブルス、女子ダブルス
- ▷ 対象者 / 島内に在住または勤務している方
- ▷ 参加費 / 1チーム3,000円 (中学生・高校生は1,500円)  
※参加費は抽選会時に集金します。
- ▷ 申込期限 / 5月7日(火) 17時まで
- ▷ 抽選会 / 5月7日(火) 19時30分～  
※参加チームおよびクラブ代表者は必ず出席してください。
- ▷ 申込・問い合わせ先 / 町教育委員会生涯学習課  
☎62-7013



# 案内板

## Information

### 土庄町職員募集

区 分	土庄町総合会館管理人 (臨時職員)
募 集 人 員	1 名
応 募 資 格 (日本国籍を有し、 地方公務員法第 16条に該当しないこと)	60歳未満の方(定年が60歳)
申 込 書 類 (郵送可)	①申込書(役場所定のもの) ②履歴書(役場所定のもの)
申 込 期 間	4月1日(月)から16日(火)までの 平日午前9時から午後5時まで (郵送の場合は期間内必着)
試験日時・場所	別途通知
採用予定年月日	平成25年5月1日
申 込・ 問 い 合 せ 先	町教育委員会事務局生涯学習課 ☎62-7013

### 募 集

#### 平成25年度 JICAボランティア春募集

あなたの技術・経験を生かしてみませんか。開発途上国で、現地の人々と協働しながら、人づくり、国づくりに協力します。

▷募集期間/  
4月1日(月)～5月13日(月) 消印有効  
(募集書類配布場所)  
JICA四国、県国際交流会館

▷対象者/  
①青年海外協力隊  
満20～39歳(5月13日現在)  
②シニア海外ボランティア  
満40～69歳(5月13日現在)

※どちらも日本国籍をお持ちの方  
＜シネマ&体験談&説明会＞  
▷とき/4月21日(日) 14時～  
▷ところ/アイパル香川3階会議室  
(高松市番町一丁目11-63)  
※シネマ無料上映  
「おじいさんと草原の小学校」  
▷問い合わせ先/  
JICA四国 ☎087-821-8824

### 相 談

#### 高齢者のための 全国一斉電話相談

日本弁護士連合会および香川県弁護士会では、遺言や相続の相談など高齢者のための電話相談を実施します。

▷とき/4月15日(月) 10時～16時  
▷相談方法/弁護士との電話相談  
※1件につき15分から20分以内  
▷相談料/無料  
※通話料は相談者負担となります  
▷相談専用番号/0570-041-605  
※相談日以外は使用できません  
▷主催/日本弁護士連合会  
香川県弁護士会  
▷問い合わせ先/  
香川県弁護士会事務局  
☎087-822-3693

#### 憲法週間記念 無料法律相談のご案内

5月1日～7日の憲法週間にちなんで、本年も相談会を実施します。  
▷とき/4月25日(木) 10時～16時  
(受付:9時30分～15時30分)  
※必ず受付時間内に受付を済ませてください。  
▷ところ/  
高松家庭・簡易裁判所庁舎1階  
(高松市丸の内2-27)  
▷相談方法/弁護士による面談  
※30分程度、受付順  
▷相談料/無料  
▷問い合わせ先/

香川県弁護士会事務局  
☎087-822-3693

### お知らせ

#### 第21回土庄町民ゴルフ大会

▷とき/4月28日(日)  
8時スタート(雨天決行)  
▷ところ/小豆島シーサイドG.C  
▷参加資格/土庄町に住所を有する方または事業主、勤務する方、土庄町出身者、所属クラブに1年以上在籍している方  
▷ハンディキャップ/Wペリア方式  
▷参加料/2,000円  
(プレー費を除く)  
▷定員/230名  
▷申込期限/4月13日(土) 16時まで  
※定員になり次第、締め切ります。  
▷申込先/TGC事務局  
各所属団体事務局  
▷主催/土庄町民ゴルフ推進協議会  
▷問い合わせ先/  
TGC事務局(ヨシオカスポーツ)  
☎62-0319

#### 伝えるチカラを磨く! ビジネスマナー研修

ビジネスマナーはコミュニケーションの潤滑油のようなもので、人と人を結びつける最初の一步です。今一度自身を振り返り、好感度をアップさせましょう。  
▷とき/4月18日(木) 18時30分～20時  
▷ところ/オーキドホテル1階  
▷講師/多田 祐子氏  
(人材育成コンサルタント株式会社  
BRILLIANT YOU代表取締役)  
▷参加料/無料  
▷服装/スーツ(正装)  
▷備考/  
①当日は名刺および名刺入れをご持参ください。  
②当日は研修風景を撮影し、ホームページなどに掲載させていた

町の人口	区 分	3月1日	前月比	前年比	2月の動き
	人 口	14,506	△ 24	△267	出生 5
	男	6,713	△ 9	△150	死亡 26
	女	7,793	△ 15	△117	転入 37
	世帯数	6,194	6 △ 19		転出 40

島の人口	3月1日	小豆郡	土庄町	小豆島町
	人 口	30,087	14,506	15,581
	男	14,073	6,713	7,360
	女	16,014	7,793	8,221
	世帯数	12,818	6,194	6,624

小豆島消防署 119	町内の救急・火災概況(2月分)			
	救 急		火 災	
	出動件数	53件	出火件数	1件
	搬送人員	47人	焼損面積	1㎡

町内の交通事故	区 分	2月	1月からの累計
	発生件数	2件	8件
	死亡者数	0人	0人
	負傷者数	2人	8人



# 町長室 だより

岡田好平

## 魅力ある、安心で快適な、支え合うまちづくり

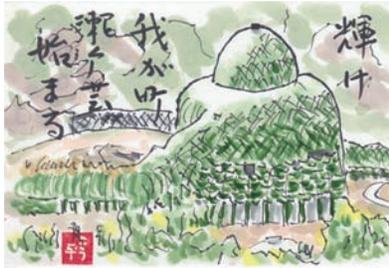
花の便りを聞くなかで、瀬戸内国際芸術祭春の部が始まりました。三月二十日はあいにく雨でしたが、観光客の出入は順調のようです。

瀬戸芸と共に、今年度も始まりました。土庄町の総合計画「きらめき創造プランとのしよ」を実行します。「協働と連携」ともに創ろう地域ブランド」をまわりの方向性と定め、今後、点検と修正をしながら、10ヶ年の事業計画を進めてまいります。

初年度の当初予算は、一般会計七十六億三千百万円、特別会計四十二億八千二百万円、企業会計三十億七百万円で、前年度に比べて一般会計は新小学校の建設が始まりますので一四・二%の増、特別会計は二・一%の増、企業会計は二・八%の減となっております。

歳入については、町税は〇・七%の減、地方交付税は前年度並み、国庫支出金は新小学校の建設に伴い八・六・二%の増、県支支出金は二%の増、町債につきましては六十三・三%の増となっております。

新規事業としては、新小学校の建設、瀬戸内国際芸術祭オリジナルイベントのPR・運営への助成、移住促進のための体験住宅の整備などがあり、子育て支援については、小学校就学後から中学校卒業までの児童の入院費用を本年度から助成することにいたします。更に、難聴児補聴器購入費の助成、小児生活習慣病予防のために小学4年生の血液検査を新規に行います。また、太陽光発電設備補助、民間耐震診断、合併浄化槽設置補助も拡大いたします。少子高齢化の進むこれからの我が町のまちづくりは、地域の特性を生かし、新しい活力を生み出し、交流人口の増加を図るとともに、魅力ある、安心で快適な、支え合うまちづくりを進めてまいります。



術祭オリジナルイベントのPR・運営への助成、移住促進のための体験住宅の整備などがあり、子育て支援については、小学校就学後から中学校卒業までの児童の入院費用を本年度から助成することにいたします。更に、難聴児補聴器購入費の助成、小児生活習慣病予防のために小学4年生の血液検査を新規に行います。また、太陽光発電設備補助、民間耐震診断、合併浄化槽設置補助も拡大いたします。少子高齢化の進むこれからの我が町のまちづくりは、地域の特性を生かし、新しい活力を生み出し、交流人口の増加を図るとともに、魅力ある、安心で快適な、支え合うまちづくりを進めてまいります。

## 人の動き

2月21日～3月20日受付  
(敬称略)

◎掲載を辞退される方は  
届出窓口でお申し出ください

### ★赤ちゃん誕生

出生児	届出人	地区
山本 桜大	山本 詳司	東之町
柳生 朔太郎	柳生 忠彦	日進
赤松 亜美	赤松 賢	淵崎西
阪井 稀城	阪井 洋介	淵崎西
寺島 悠生	寺島 尚孝	赤穂屋

### ♡ご結婚

氏名	夫	妻	地区
山本 翔	山本 遥	本町丁	島
三村 和志	三村 亜弥	鹿島	島
藤田 幸司	藤田 照美	大木戸	島
笠井 利浩	笠井 景子	大木戸	島
目島 克利	目島 真理	港新町	島

### ●おくやみ

氏名	年齢	届出人	地区
四橋 キミ子	(88)	佐伯美正	東之町
長池 正子	(87)	道弘	王子前
三枝 正男	(84)	茂光	日進
濱中 藤江	(95)	洋史	西中
笠井 宣宏	(87)	ヤス子	本町丁
山本 忠義	(82)	文剛	西本町
堀江 一明	(77)	芳一	大木戸
三枝 京子	(78)	大木戸	大木戸



### 表紙の紹介

3月15日、土庄中学校で卒業式が行われ、120名の卒業生に卒業証書が授与されました。

式では、お世話になった先生方や在校生に別れを告げ、卒業生は在校生や先生などが見送る中、希望を胸に母校をあとにしました。

小島 繁義	増田美佐江	港新町
岡田 武史	博史	赤穂屋
竹内 民夫	燁子	赤穂屋
濱本 正勝	一雄	赤穂屋
松本 初枝	雅幸	赤穂屋
中島 唯枝	敏幸	赤穂屋
野田 和枝	康晴	赤穂屋
濱中 武	康晴	赤穂屋
平井 三三	和儀	赤穂屋
関井 千代	和儀	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋
濱中 武	浩進	赤穂屋
平井 三三	浩進	赤穂屋
関井 千代	浩進	赤穂屋
中上 忠榮	浩進	赤穂屋
小島 繁義	浩進	赤穂屋
岡田 武史	浩進	赤穂屋
竹内 民夫	浩進	赤穂屋
濱本 正勝	浩進	赤穂屋
松本 初枝	浩進	赤穂屋
中島 唯枝	浩進	赤穂屋
野田 和枝	浩進	赤穂屋